※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 1005 |
|---|---|

令和５年度　芸術科（音楽）

| 教科 | 音楽 | 科目 | 音楽鑑賞法演習 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | なし | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

作品のあらゆる音楽的要素から楽曲分析し、表現する過程や楽典で学んだことをヒントに聞き手に伝える活動です。自分なりに好きな作品を調べ、作品の背景や音楽的要素の特徴からその作品のおススメポイント、何が良さを創りだしているのか、をプレゼンテーションしてもらいます。

2　学習の到達目標

・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについての知識を得る。
・鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせながら、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育てる。
・鑑賞の活動を通して、主体的に表現の創意工夫をしようとする積極的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、また、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 | 音色やリズムなどの音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととのかかわりについて考えている。また、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 | 自分や社会にとっての音楽の意味や価値、時代や文化による音楽の違いに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元 | 学習内容 | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | 音楽を形づくっている要素に注目して，曲のよさや美しさを探ろ | ・自分たちの紹介したい曲を選び、音楽的要素などを調べて情報を整理し、みんなに紹介する。 | a:【知】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景、ほかの芸術との関わりについて理解している。<br>b:音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。<br>c:　曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的背景・歴史的背景、ほかの芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | ワークシート<br>観察 | ワークシート<br>観察 | 観察<br>レポート |
| 2学期 | 世界の諸民族の音楽を知ろう | ・自分たちの紹介したい曲を選び、音楽的要素などを調べて情報を整理し、みんなに紹介する。 | a:【知】世界各地の音楽の特徴と文化的背景・歴史的背景との関わりについて理解している。<br>b:　音色、リズム、速度、旋律、テクスチュア、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、演奏に対する評価と根拠、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴いている。<br>c:世界の諸民族の様々な声や音楽から音楽表現の多様性を捉えること、音楽文化の共通性や固有性を考えることに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | ワークシート<br>観察 | ワークシート<br>観察 | 観察<br>レポート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ３学期 | 映画音楽（ミュージカル等）を鑑賞しよう | ・ミュージカル《マイフェアレディ》《RENT》 | a:【知】音楽の特徴と文化的・歴史的背景，他の芸術との関わりについて理解を深めている。<br>b:音色，リズム，速度，旋律，テクスチュア，強弱，形式，構成を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを深く味わって聴いている。<br>c:音楽の特徴と文化的・歴史的背景，他の芸術との関わりに関心をもち，主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | ワークシート<br>観察 | ワークシート<br>観察 | 観察<br>レポート |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度